

柔 道 競 技

1 期 日 令和 7 年 9 月 20 日(土)

2 会 場 行橋市武道館

3 実施要項

(1) 種 別

一般男子 (5 人制)

青年男子 (5 人制、3 人制)

(2) チーム編成

[5 人制]

監督 1 名、選手 5 名で編成する。

一般男子…4 段以下 5 名

郡市単位、政令市は区単位で編成

青年男子…先鋒(73 kg 以下)、四将及び中堅(90 kg 以下)、副将及び大将(無差別)

郡市単位、政令市は区単位で編成

[3 人制]

監督 1 名、選手 3 名で編成する。

青年男子…先鋒(73 kg 以下)、中堅(90 kg 以下)、大将(無差別)

郡市単位、政令市は区単位で編成

※各郡市 3 人制・5 人制合わせて 2 チームまで出場可。(いずれかのみ 2 チームも可)

※学生の参加は、5 人制：2 名以内 3 人制：1 名以内 とする。

(3) 競技方法

点取りトーナメント式

試合時間 4 分

同率同内容の場合は、引き分けの対戦から抽選で代表戦を行い、必ず勝敗を決する。

※青年男子の順位決定

5 人制・3 人制は、それぞれ 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点とし、その合計点数により総合順位を決定する。

同点の場合は、次の順位のものを加え、当該郡市で等分する。

(4) 競技規則

国際柔道連盟試合審判規定（最新の審判規定を採用）。

2025 年全日本柔道連盟に登録した者。

(5) 注意事項

ア 一般において、選手の配列は段の順位とする。

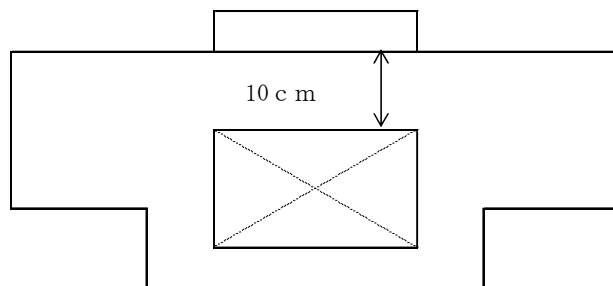
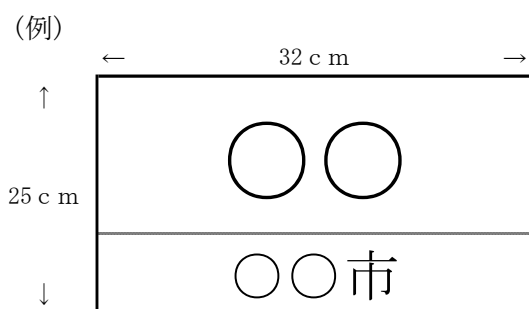
イ 競技に際し、柔道衣(背中)には、必ず所属郡市名及び姓名を下の図のように縫い付けること。

ウ 布地は白色

エ 名字(姓)は上側の 3 分の 2

所属郡市は下側の 3 分の 1

オ 書体は太いゴシック(楷書)黒色で書く。



■柔道競技（障がい者（視覚）の部）

1 期 日 令和7年9月20日(土)

2 会 場 行橋市武道館

3 内 容 視覚障害者柔道の体験（30分間）

佐藤 雅也 氏（日本視覚障害者柔道連盟 専務理事）

(1) 視覚障害者と視覚障害者柔道について → 5分

J1（全盲：視力 0.0025 より悪い）

J2（弱視：両眼視で 0.0032 から 0.05 以内の視力または、視野直径 60 度以下）

(2) ルールについて → 5分

ア 選手の誘導方法

イ 最初の組み方

ウ 「待て」の後の「組み方」

エ 「場外」「指導」「技あり」等の選手への伝え方

(3) 体験練習（KUNDE 柔道） → 20分

実際に動いて体験

- ・稽古を始める前にやっておくこと
- ・準備体操の時には
- ・乱取りの際に気を付ける点
- ・技をどう教えるか

(4) 練習場所の協力依頼